

1年半前から後鼻漏で悩んでいます。多くの薬を試しましたが改善しません。のどにねばねばが絡み、強いせきをしないと出ません。特に夜がひどいです。ちなみに気管支拡張症とぜんそくを治療中で、以前、蓄膿症や鼻たけも手術しました。(78歳、女性)

**副鼻腔気管支症候群**



榎木 暢子 医師

**内科と耳鼻科受診併用を**

副鼻腔炎の症状には粘り気のある鼻汁、後鼻漏(鼻水がのどに流れる)、せき払いがありま

す。さらに長引くせきやたんが近年、従来の治療では改善せず、好酸球(アレルギー疾患や

胸部や副鼻腔のレントゲン、CTの所見に加え、去痰薬やマクロライド系抗菌薬が有効であれば診断します。

効果的に治療するには、内科と耳鼻科を受診する必要があります。専門外と思っても気になる症状があれば、それぞれの専門医にできるだけ伝えるようにしてください。

(兵庫県医師会、榎木暢子  
明石市、榎木医院副院長)  
◇第1、3、4日曜に掲載します。

ある場合は、副鼻腔気管支症候群が疑われます。鼻から気管支にかけての症状を慢性的に繰り返し、好中球(細菌との免疫に関わる白血球)が主体となって炎症を起こす病気です。

寄生虫感染に関わる白血球)が原因の好酸球性副鼻腔炎が増えています。再発しやすく、ぜんそくとの合併が多いと報告されています。アレルギー性鼻炎もぜんそくと関連すると言われる

マクロライド系抗菌薬は炎症を抑え、免疫を調整するのが目的で、少量を長期使用します。改善しない場合は手術も検討されます。他の病気と区別するために、採血や喀痰、アレルギー、肺機能などの検査を行うこともあります。

相談された方は、慢性副鼻腔炎と気管支拡張症を合併した副